



2026・2027年度役員立候補者

2026年5月1日

公益社団法人日本診療放射線技師会
総会運営委員長 石浦 幸成

定款第27条ならびに役員選任規程に基づく2026・2027年度役員選任について、下記候補者の届出を受理いたしました。

* 候補者の年齢は2026年6月13日（第89回定時総会）を基準日としております。

02

記

理事候補者

地域理事候補者

北海道地域（定数1名）

しまぎき ひろし

島崎 洋 52歳

所属：（一社）北海道放射線技師会

- 勤 務 先：RadiUS
- 最 終 学 歴：養成校卒業歴：北海道大学医療技術短期大学部 診療放射線技術学科
最終学歴（養成校以外）：独立行政法人大学改革支援・学位授与機構（保健衛生学士）
- 本会役員歴：なし
- 所信・抱負： 私は奉職より地方中核病院で、MRIや超音波を中心とした診療放射線技師業務だけではなく、多職種連携の活動についても多くの経験をさせていただきました。その後、新規クリニック立ち上げに携わり、副院長として超音波などの実務以外にも、医事や総務、人事などクリニック運営に関わる業務を経験することができました。現在では主に超音波検査業務委託の個人事業主として活動しております。北海道放射線技師会の役員として通算6期12年の経験を経て、このたび地域理事に立候補するに当たり、北海道の特殊性を訴えながら、常に会員のために何ができるか？を第一に考え行動をしまいります。今後、予想される診療放射線技師の需給バランスの崩壊危機に対しては、診療放射線技師のポテンシャルを最大限に引き出し、多職種連携の中心としてより信頼される診療放射線技師の育成とそれを支える活動に取り組んでいきたいと考えております。



東北地域（定数1名）

すずき こうじ
鈴木 幸司 59歳

所属：（一社）山形県放射線技師会

- 勤 務 先：山形大学医学部附属病院
- 最 終 学 歴：東北大学医療技術短期大学部 診療放射線技術学科
- 本会役員歴：理事（1期：現職）
- 所信・抱負： 医療DXの加速やAI技術の進展，タスク・シフト/シェアの推進などにより，診療放射線技師に求められる役割は高度化・多様化しています。今の時代だからこそ，確かな専門知識と技術に加え，データを読み解く力や他職種と協働するコミュニケーション能力，そして倫理観と説明責任を果たす姿勢が一層重要になってまいります。また変化を前向きに捉え自ら学び続ける姿勢こそ専門職としての根幹であると考えます。これまでの地域理事としての経験を生かし，会員一人一人が誇りと責任を持ち，地域医療にも貢献できるよう，学術・教育体制の充実と情報共有の強化に努め，本会の発展に寄与していく所存です。

北関東地域（定数1名）

ひらの ゆうじ
平野 雄二 52歳

所属：（公社）茨城県診療放射線技師会

- 勤 務 先：筑波大学附属病院
- 最 終 学 歴：養成校卒業歴：中央医療技術専門学校
最終学歴（養成校以外）：産業能率大学通信教育課程 情報マネジメント学部 現代マネジメント学科
- 本会役員歴：なし
- 所信・抱負： このたび，北関東地域理事として立候補致しました筑波大学附属病院の平野雄二です。
地域理事の役割の一つとして，JARTの方針や活動を地域会長と情報を共有し，同時に各地域からの意見や要望をJARTに届ける双方向のコミュニケーションを重視して任務を担っていきたいと思います。
地域医療の現場では，人口減少2040年問題など必ず訪れるさまざまな問題に直面しています。
これらの課題に対応し地域の医療に貢献するための活動の推進，診療放射線技師がより積極的にチーム医療に参加し医療サービスの効率化や質の向上，災害医療支援などに貢献できる体制を支援していきたいと思います。
日本診療放射線技師会の活動および発展に尽力してまいりますので，ご支援ご協力のほどよろしくお願い申し上げます。



南関東地域（定数1名）

やなぎさわ

なおき

柳澤 直樹 62歳

所属：（一社）長野県診療放射線技師会

■勤務先：社会医療法人財団 慈泉会 相澤病院

■最終学歴：岐阜医療技術短期大学

■本会役員歴：理事（1期：現職）

■所信・抱負： このたび、2026・2027年度の南関東地域における地域理事に、引き続き立候補させていただきました。一般社団法人長野県診療放射線技師会の柳澤直樹と申します。

これまでの任期において、南関東地域の各都県技師会の皆さまと連携しながら、それぞれが抱える課題や活動の状況を共有し、会員の声を本会へ届ける役割を果たすことに努めてまいりました。医療を取り巻く環境が大きく変化し、診療放射線技師に求められる役割も広がる中で、地域の実情や会員の皆さまの声を的確に把握し、日本診療放射線技師会の活動へと反映していくことは、地域理事の重要な使命であると考えております。

これまで築かれてきた南関東地域の連携を大切にしながら、各都県技師会の活動がさらに活発となり、会員の皆さまのお役に立てるよう努めてまいります。何とぞご指導、ご支援を賜りますようお願い申し上げます。

中日本地域（定数1名）

みずぐち

ひとし

水口 仁 58歳

所属：（公社）愛知県診療放射線技師会

■勤務先：医療法人豊田会 刈谷豊田総合病院

■最終学歴：東海医療技術専門学校

■本会役員歴：なし

■所信・抱負： このたび、中日本地域理事として立候補致しました愛知県診療放射線技師会の水口仁です。2008年より愛知県診療放射線技師会の理事、副会長、会長として17年間務めさせていただき、現在は会長として3期目となります。

最近の医療情勢を見ても医療機器の価格や人件費など経費が増える一方で、診療報酬はその上昇分に対応できていないため収益が悪化し倒産する医療機関が増えてきます。このような状況下で診療放射線技師として対応できることを考え行動に移すことが重要だと思います。地域の会員の意見や要望を集約し日本診療放射線技師会に伝え、また日本診療放射線技師会の動向を地域会員に伝える役割が地域理事としての役目だと思っております。

診療放射線技師の地位向上や日本診療放射線技師会、地域の診療放射線技師会の発展に寄与できるよう精いっぱい努力してまいりますので、どうぞよろしく願い申し上げます。



近畿地域（定数1名）

はしとみ ひでとし

半部 英敏 61歳

所属：（公社）兵庫県診療放射線技師会

- 勤 務 先：明舞中央病院
- 最 終 学 歴：養成校卒業歴：行岡医学技術専門学校（現：大阪行岡医療専門学校放射線科長柄校 放射線科）
最終学歴（養成校以外）：学位授与機構（保健衛生学士）、放送大学教養学部心理学コース卒（教養学士）認定心理士取得
- 本会役員歴：なし
- 所信・抱負： 2025年6月総会後の臨時理事会において会長に任命され、このたび、公益社団法人日本診療放射線技師会近畿地域理事に立候補させていただきました。微力ながら時代の変化へ柔軟に対応し、より一層の公益活動の充実に努めてまいり所存です。長年にわたり当法人の発展、地域の医療貢献にご尽力されました歴代の会長・地域理事をはじめ、関係各位に心より敬意と感謝を申し上げます。その確かな歩みとご功績を継承しつつ会の運営を頑張っておりまいますので、今後とも応援いただければ幸いです。さて、政治が大きく揺れております。他職種のX線撮影を法令で許可しようとしている政党が、このたび与党になりました。「閣僚を出さない」形の連立政権（閣外協力）ですが、われわれの職域をどのように理解しているのか疑問です。このたび、診療放射線技師を国会議員として政界に送り出すことができました。患者さまから見て、安心・安全で正確な技術提供がどこにあるかを正しく議論されることを願い、職能団体として正しく進めていきたいと感じております。また医療他職種交流として他団体との連携にも力を入れ、国民の皆さまに目に見えて必要とされる職種であることを目指したいと思ひます。誠心誠意取り組んでまいりまいますので、今後とも変わらぬご指導とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

中四国地域（定数1名）

もんでん としひで

門田 敏秀 51歳

所属：（一社）香川県診療放射線技師会

- 勤 務 先：香川大学医学部附属病院
- 最 終 学 歴：養成校卒業歴：岡山大学医療技術短期大学部 診療放射線学科
最終学歴（養成校以外）：博士（医学）香川大学 博乙第251号
- 本会役員歴：なし
- 所信・抱負： このたび、中四国地域から推薦を受け、地域理事に立候補しました門田です。
香川県診療放射線技師会では、常務理事を2年間務めたのち一時役員を退いておりましたが、2016年に副会長として復帰し、2018年からは会長として会の運営に携わっております。また日本診療放射線技師会では、医療被ばくガイドライン作成WG委員や総会運営委員長などを経験し、現在は定款・諸規程見直し委員を務めさせていただいております。
さて、新型コロナウイルス感染症や業務拡大など、私たちを取り巻く環境はこの10年で激変しました。日本診療放射線技師会と地域の技師会は一つの船団となり、迫りくる潮流にのまれないよう互いの特長を生かしつつかじを切っていくことが求められます。私は中四国に限らず、地域理事として地域技師会と日本診療放射線技師会をつなぐ役割となれるよう尽力する所存です。皆さまと共に、より良い日本診療放射線技師会をつくりまいます。どうぞよろしくお願ひ致します。



九州地域（定数1名）

しおたに

まさたか

塩谷 正貴 60歳

所属：（公社）福岡県診療放射線技師会

02

■勤務先：医療法人若葉会 九州鉄道記念病院

■最終学歴：養成校卒業歴：川崎医療短期大学 放射線技術科

最終学歴（養成校以外）：九州大学大学院医療経営・管理学専攻 専門職修士（医療経営・管理学）

■本会役員歴：なし

■所信・抱負： 私は、日本診療放射線技師会地域理事として、九州地域放射線技師会と日本診療放射線技師会との情報共有に努めるとともに、九州8県からの要望に真摯に耳を傾け、会員一人一人がやりがいを持って取り組める技師会活動を支える努力を致します。

この技師会活動によって放射線医療の安全と質の向上に貢献し、さらには会員施設の職場環境の改善、職域の拡大～業務拡大に関する提言を行えるような環境づくりに貢献したいと考えています。

診療放射線技師は、今後、他職種との連携がさらに重要になると考えています。われわれは長きにわたって人体への放射線照射という独占業務に守られてきました。しかし、タスクシフト・タスクシェアの進む中でかたくなに従前通りの業務を続けていては医療職の中で取り残されかねません。会員の皆さんにはその実情を理解していただき、次世代の診療放射線技師のありべき姿を示す活動のお手伝いができればと考えています。

会員外理事候補者（定数3名以内）

（受理順）

とよだ

ながやす

1 豊田 長康 75歳

現住所：三重県

■勤務先：学校法人 鈴鹿医療科学大学

■最終学歴：大阪大学 医学部、医学博士（三重大学）乙第227号

■本会役員歴：理事（6期：現職）

■所信・抱負： 近年の診療放射線技師が関与する医療技術の進歩は目覚ましく、チーム医療における診療放射線技師の果たすべき大きな役割が一層求められている状況です。貴技師会は、1947年の創立以来、最先端の医療技術の進歩に対応するべく会員の資質および地位の向上に精力的に取り組まれ、立派な実績を積み重ねてこられました。私が学長を務めさせていただいております鈴鹿医療科学大学は、貴技師会の甚大なるご協力の下に、診療放射線技師をはじめとする医療専門職のレベル向上を通して、人類の医療・福祉に貢献するという崇高な理念の下に1991年に創立された大学です。貴技師会と関係の深い成り立ちを持つ教育研究機関の長として、貴会と協力しつつ、貴会の発展のために会員外理事として尽力させていただく所存ですので、どうぞよろしくお願い致します。



すぎうら ま ゆ み
2 杉浦 麻由美 58歳

現住所：東京都

■ 勤 務 先：読売新聞東京本社編集局医療部

■ 最 終 学 歴：お茶の水女子大学

■ 本会役員歴：理事（2期：現職）

■ 所信・抱負： 私は読売新聞社入社後、医療や介護問題を担当し、医療に関わる情報を社会に発信してきました。その後、私自身が乳がんに罹患し、がん体験者としての経験も生かし、厚生労働省がん対策推進協議会委員や文部科学省がんプロフェッショナル養成プラン推進委員などを拝命し医療行政に携わってまいりました。その中で標準医療の推進、がん患者支援などの重要性を説き、いくつかの政策に反映していただいています。診療放射線技師の皆さまの領域におきましても、画像診断や放射線治療の領域で医療に貢献いただいています。国民へ貢献いただける体制を目指されている貴会の役員として、これまでの経歴を生かし微力ではありますが力を尽くしたいと思っております。

な ぐ も み き
3 南雲 幹 62歳

現住所：東京都

■ 勤 務 先：医療法人社団済安堂 井上眼科病院

■ 最 終 学 歴：国立大阪病院附属視能訓練学院、視能訓練士国家試験合格 視能訓練士免許証（第1360号）

■ 本会役員歴：なし

■ 所信・抱負： 急速な少子高齢化や医師の働き方改革が進む中、質の高い医療を持続的に提供するためには、職種の垣根を越えたチーム医療の推進と、タスク・シフト/シェアの実践が不可欠です。私はこれまで日本視能訓練士協会の会長として、国民の目の健康を守るとともに、医療専門職の資質の向上と職能団体の発展に努めてまいりました。

貴会は、画像診断や放射線治療の分野で高度な専門性を発揮され、医療の安全と質の向上に多大なる貢献をされています。また視能訓練士と診療放射線技師は、共に高度な画像撮影技術を通じて診断を支える専門職であります。その社会的責任の重さに深く共感する部分も大きく、同じ医療専門職団体の代表として、貴会の運営に外部からの視点を取り入れ、職種間の連携強化や組織ガバナンスのさらなる充実に寄与したいと考えております。微力ではございますが、貴会の発展と国民医療への貢献のために全力を尽くす所存です。



全国理事候補者（定員11～22名）

(受理順)

1 ^{え ばた} ^{きよ かづ}
江端 清和 60歳

所属：(公社) 福井県診療放射線技師会

■ 勤 務 先：公益社団法人日本診療放射線技師会

■ 最 終 学 歴：養成校卒業歴：新潟大学医療技術短期大学部 診療放射線技術学科

最終学歴（養成校以外）：新潟大学大学院 医学保健学研究科 修士（保健学）新大院修（保）
第109号，福井大学大学院 医学系研究科 先端応用医学専攻 博士（医学）医博甲第493号

■ 本会役員歴：理事（1期と8カ月），業務執行理事（2023年2月25日から現職）

■ 所信・抱負： このたび，2026 - 2027期の全国理事に立候補させていただきました。これまで，会費の値下げや学術大会開催地区の補助金化，未収会費の債権回収委託，講習会・セミナーのペーパーレス・クレジット決済への移行など，多くの変革・改革に携わることができました。

また多くのイベントをWeb化に移行させることで，全国のどこにいても会員メリットを感じていただける組織づくりを進めてきました。

JART Vision 2040目標を達成するために，現在，多くの作業に取り組ませていただいておりますが，若い人たちが診療放射線技師に魅力を感じられるような職業であるために，まだまだ力を尽くしたいと考えています。今後，組織率を上げて財務基盤を強固にし，会費の値下げを検討することが重要です。

全国都道府県（診療）放射線技師会との連携と協調を図り，皆さまの意見を反映するJARTとなるように活動の場を与えていただけますようにご支援をお願いします。

2 ^{あ き た} ^{りゅう じ}
秋田 隆司 38歳

所属：(公社) 広島県診療放射線技師会

■ 勤 務 先：広島大学病院

■ 最 終 学 歴：養成校卒業歴：広島国際大学保健医療学部 診療放射線学科

最終学歴（養成校以外）：広島国際大学大学院 医療・福祉科学研究科 修士（医療工学），
広島大学大学院 医系科学研究科 修了見込み 博士（医学）

■ 本会役員歴：なし

■ 所信・抱負： このたび，2026・2027年度の全国理事に立候補致しました秋田隆司と申します。大学病院での臨床経験を基盤に，環境省へ2年間出向し，放射線の健康影響に係る調査・研究，原子力防災（健康管理・健康不安対策）を担当致しました。これらの経験を踏まえ，調査委員会委員として，令和6年度診療報酬改定に伴うベースアップ評価料の実態調査に微力ながら取り組んでまいりました。今後は，官公庁・関係団体へ根拠ある提言を行うため，アンケートなどを通じて会員をはじめとする多くの診療放射線技師の声を継続的に把握する仕組みづくりに努めてまいります。さらに国の原子力災害協力機関としての役割を踏まえ，診療放射線技師の知識と技術を国民の安全・安心へ還元し，分かりやすい情報発信にも取り組んでまいりたいと存じます。若輩者ではございますが，皆さまのご指導を賜りながら誠実に職責を果たす所存です。何とぞよろしくお願ひ申し上げます。



3 おぐら なおこ
小倉 直子 45歳

所属：(一社) 千葉県診療放射線技師会

- 勤務先：医療法人鉄蕉会亀田総合病院附属幕張クリニック
- 最終学歴：東京都立保健科学大学 保健科学部 放射線学科
- 本会役員歴：なし

■ 所信・抱負： このたび、2026年度・2027年度の全国理事に立候補しました小倉直子です。2022年より千葉県診療放射線技師会理事として、地区技師会での広報や教育活動に参画し、2025年からは日本診療放射線技師会の広報委員としてホームページ作成やメールマガジン発行に携わり、会員の皆さまに必要な情報を正確かつ分かりやすく届ける仕組みづくりに取り組んでおります。医療DX推進、AI活用、働き方改革など、急速に変化する医療政策や社会的要請を的確に捉え、診療放射線技師に求められる新たな役割と責任、若手育成、継続教育や研修機会などの情報を速やかに発信するとともに、日本診療放射線技師会と地区技師会との連携強化につながる広報の在り方についても検討してまいります。

放射線医療の質と信頼を高め、私たち診療放射線技師が社会から選ばれ、未来に誇れる専門職であり続けられるよう、職能の向上に真摯に取り組む所存です。皆さまのご支援を賜りますようお願い申し上げます。

4 うえだ かつひこ
上田 克彦 67歳

所属：(一社) 山口県診療放射線技師会

- 勤務先：公益社団法人日本診療放射線技師会
- 最終学歴：養成校卒業歴：九州大学医療技術短期大学部 診療放射線技術学科
最終学歴（養成校以外）：学士（保健衛生学）学位授与機構 第1940号，放送大学教養学部保健衛生学専攻（教養学士）

■ 本会役員歴：会長（3期：現職）

■ 所信・抱負： 2020年の会長就任以来、「対話と協調」を掲げ事業を推進してまいりました。2022年には放射線科医や関係学会と「放射線診療四団体連絡協議会」を設立し、放射線診療全体の課題解決と発展に向けた活動を行っています。官公庁との連携においては、本会の推薦により厚生労働省、環境省、原子力規制庁へ計10人の診療放射線技師の赴任を実現しました。告示研修は都道府県技師会のご協力により、厚生労働省の目標数を達成する見込みです。2023年には「JART Vision 2040」を策定し、人口減少時代を見据えた事業改革と職能の発展を展開してきました。令和6年度に続き、令和8年度診療報酬改定でも処遇改善を強く要望し、さらなる賃上げ実現に向けて尽力しています。4期目も、国民から信頼される日本診療放射線技師会の運営にまい進致します。皆さまの力強いご支援をよろしくようお願い申し上げます。



むらなか よしゆき
5 村中 良之 56歳

所属：(公社) 福井県診療放射線技師会

■勤務先：福井県立病院

■最終学歴：養成校卒業歴：岐阜医療技術短期大学 診療放射線技術学科
最終学歴（養成校以外）：学士（保健衛生学）学位授与機構

■本会役員歴：なし

■所信・抱負： このたび、2026年度・2027年度の全国理事に立候補致しました村中良之です。私は2010年度より福井県診療放射線技師会理事、2024年度からは福井県診療放射線技師会会長を務めてまいりました。また2025年9月に福井県で開催された、第41回日本診療放射線技師学術大会では大会長として運営に携わりました。日本診療放射線技師会では現在、学術大会運営委員、医療被ばく安全管理委員を務めております。

これらの経験を通じて、都道府県（診療）放射線技師会との関係性の強化、学術大会および学術活動のさらなる発展、そして日本診療放射線技師会からの情報発信を推進し、現場の課題解決に直結する取り組みを進めてまいります。さらに若手技師の育成、地域医療への貢献を重視し、患者さんに寄り添う診療放射線技師の向上に尽くしてまいります。

皆さまのお力になれるよう全力で取り組んでまいりますので、どうぞご支援のほどよろしくお願い申し上げます。

えとう よしひろ
6 江藤 芳浩 58歳

所属：(公社) 大分県放射線技師会

■勤務先：医療法人慈恵会 西田病院

■最終学歴：養成校卒業歴：熊本大学医療技術短期大学部 放射線技術学科

最終学歴（養成校以外）：大分大学大学院 医科学研究科 修士課程（医科学）、大分県立看護科学大学大学院 博士後期課程（健康科学）

■本会役員歴：理事（2期）、副会長（3期：現職）

■所信・抱負： 日本診療放射線技師会副会長として3期務めさせていただきました。お力添えを頂きました会員各位に心より感謝を申し上げます。

少子高齢化と人口減少が急速に進む中、いわゆる2040年問題は、医療提供体制のみならず本会の運営や事業の在り方にも大きな影響を及ぼす重要な課題です。引き続きJART Vision 2040に掲げる長期目標を確かな指針として事業改革を一步一步着実に進めてまいります。併せて、診療放射線技師職の存続と繁栄を見据え、引き続き業務拡大を図るとともに専門性を堅持し、その価値を社会に発信してまいります。また本会の会員一人一人にとって魅力ある事業を推進することにより、組織率向上に向けた対策を講じてまいります。

微力ではございますが、引き続き診療放射線技師の将来のため誠心誠意会務にまい進する所存です。ご支援のほど、何とぞよろしくお願い申し上げます。



そのだ まさる
7 園田 優 50歳

所属：(一社) 千葉県診療放射線技師会

■ 勤 務 先：聖隷福祉事業団 聖隷佐倉市民病院

■ 最 終 学 歴：養成校卒業歴：藤田保健衛生大学

最終学歴（養成校以外）：学士（保健衛生学）学位授与機構 藤田保健衛生大学 放第337号

■ 本会役員歴：理事（2期：現職）

■ 所信・抱負： 全国理事に立候補致しました園田優と申します。これまで全国理事として2期4年務め、総務委員長を2期、今期は広報委員長および会員情報システム委員長を担ってまいりました。総務委員長としては、各委員会・分科会ならびに本会と関連する学術団体の活動を可視化する統一フォームを整備し、理事会における円滑な情報共有と意見交換の体制構築に努めました。また理事会前に事前説明会を実施することで、各理事が議題を十分理解した上で審議できる環境づくりを行いました。広報委員長としては、LINEやInstagramを活用した情報発信を開始し、会員への迅速な情報提供を推進しました。会員情報システムについては、2026年6月以降の更新を予定しており、会員および地区技師会との連携強化に資する仕組みづくりに取り組んでまいります。診療放射線技師のさらなる活躍を支えるため、次期も誠心誠意尽力してまいりたいと存じます。

すずき よしあき
8 鈴木 賢昭 62歳

所属：(公社) 大阪府診療放射線技師会

■ 勤 務 先：社会医療法人生長会 ベルランド総合病院

■ 最 終 学 歴：養成校卒業歴：東海医療技術専門学校

最終学歴（養成校以外）：鈴鹿医療科学大学大学院 保健衛生学研究科 修士（保健衛生学）

■ 本会役員歴：なし

■ 所信・抱負： 私は大阪府診療放射線技師会常務理事として地域技師会の運営に携わっていました。また日本診療放射線技師会では医療被ばく安全管理委員会委員長として、医療被ばくの適正管理と安全性の向上に取り組んでまいりました。

これらの経験を生かして、医療被ばく低減施設認定事業を着実に発展させるとともに、その意義と成果を全国に浸透させることで、診療放射線技師の専門性と社会的信頼のさらなる向上につなげたいと考えます。また臨床現場の実情を踏まえた効率的で実践的な事業展開を目指します。

一方で、医療を取り巻く環境は大きな転換期を迎えています。限られた人材の中でも質の高い放射線診療を持続可能とするため、次世代を担う若手が専門性と誇りを育める環境づくりに注力し、将来につながる会運営に尽力します。

次世代から信頼され、選ばれる職能団体としての役割を果たしたいと考えます。どうぞご支援賜りますようお願い申し上げます。

9 あらしろ みやび
新城 雅 42歳

所属：(一社) 沖縄県放射線技師会

- 勤 務 先：沖縄県立宮古病院
- 最 終 学 歴：東海医療技術専門学校
- 本会役員歴：なし

■ 所信・抱負： 2026年度・2027年度全国理事に立候補致しました新城雅と申します。

2022年度より沖縄県放射線技師会において常務理事（財務担当）を務めるとともに、2024年度からは日本診療放射線技師会入会促進委員会の委員として活動に参加させていただいております。これらの経験を通じて、日本診療放射線技師会および地方（診療）放射線技師会の魅力や意義を分かりやすく伝え、会員数の維持・拡大につなげていくことが重要であると考えております。特に若手技師や未入会者の視点に立った情報発信の充実や、会活動への参加の第一歩となる仕組みづくりを通じて、入会後も継続して関わりたいと思える技師会の実現に貢献したいと考えております。

皆さまのご指導とご協力を賜りながら、微力ではございますが尽力してまいります。どうぞよろしくお願い致します。

10 こだま なおき
児玉 直樹 51歳

所属：(一社) 新潟県診療放射線技師会

- 勤 務 先：新潟医療福祉大学
- 最 終 学 歴：養成校卒業歴：鈴鹿医療科学大学 保健衛生学部 放射線技術科学科
最終学歴（養成校以外）：長岡技術科学大学大学院 工学研究科 修士（工学）、長岡技術科学大学大学院 工学研究科 博士（工学）
- 本会役員歴：常務理事（3期）、理事（4期）、副会長（3期：現職）

■ 所信・抱負： 2006年度から日本診療放射線技師会の理事として主に学術教育と国際を担当し、2020年度からは副会長として業務拡大と学術教育を担当してきました。また2022年度から世界放射線技師会の理事も務めることになりました。2026年度・2027年度の2年間で私は次の3点について主に活動したいと考えています。(1) 診療放射線技師学校養成所指定規則の改正に向けた準備と次世代を担う診療放射線技師の育成 (2) 研修機会の確保と均てん化の推進 (3) 世界放射線技師会加盟国との積極的な交流と発展途上国への教育支援——です。これら活動に関する情報は会員向けに積極的に公開し、ホームページやSNSなどを通じて広く伝えていきたいと考えています。また若い診療放射線技師が積極的に日本診療放射線技師会に関与できるような環境を構築し、活躍できる場を提供したいと考えています。会員の皆さまのご支援とご協力をお願い致します。



にしおの あきと
11 西小野 昭人 62歳

所属：(一社) 熊本県放射線技師会

- 勤 務 先：熊本赤十字病院
- 最 終 学 歴：養成校卒業歴：熊本大学医療技術短期大学部 診療放射線技術学科
最終学歴（養成校以外）：学士（保健衛生学）学位授与機構 学第28017号
- 本会役員歴：理事（2期：現職）
- 所信・抱負： 2022年から2期にわたり地域理事を務めさせていただき、日本診療放射線技師会と各県（診療）放射線技師会との連携に努めてまいりました。4年間の理事活動を通して思うことは、昨今の医療構造の変革において診療放射線技師がその能力を発揮するためには、今まで以上に日本診療放射線技師会がけん引し全国をまとめていく必要があると感じています。またチーム医療推進委員会の委員長として活動させていただきましたが、チーム医療の一環としてタスク・シフト/シェアにおいては少しずつ浸透してきたのではないかと思います。診療放射線技師の業務範囲を広げていくことは今後の重要な課題であり、少子高齢化に伴う労働力不足や、働き方改革への対応へもつながることと思います。今回、全国理事として立候補させていただきましたが、これまで以上に診療放射線技師の将来のために尽力していきたいと考えています。どうぞよろしくお願い致します。

しばた ひでき
12 柴田 英輝 42歳

所属：(公社) 愛知県診療放射線技師会

- 勤 務 先：JA愛知厚生連 豊田厚生病院
- 最 終 学 歴：養成校卒業歴：藤田保健衛生大学 衛生学部 診療放射線技術学科
最終学歴（養成校以外）：藤田医科大学大学院 保健学研究科 修士（保健学）、金沢大学大学院 医薬保健学総合研究科 保健学専攻 博士（保健学）
- 本会役員歴：なし
- 所信・抱負： 医療の高度化と国際化が進む中、診療放射線技師の専門性を社会にどのように伝え、価値として示していくかがこれまで以上に大切だと感じています。私は国際委員会で10年活動し、うち4年間は委員長として国際連携や対外発信に取り組んできました。毎年の学術大会では各国の要人と意見を交わし、アジア地域とのつながりを育んできました。海外の学会や交流を通じ、日本の技術力と臨床力の高さを実感する一方、アジア地域の発展も目覚ましく、決して安泰とは言えない現状も肌で感じてきました。だからこそ、世界の動向を踏まえながら日本の強みを分かりやすく発信し、社会的評価につなげていくことが必要です。また国際学会への参加や発表を会として後押しし、得られた経験や知見を国内へ還元できる循環をつくっていきたいと考えています。会員の皆さまと共に、世界とつながる職能団体の未来を築いていきます。

13 まつ お しゅん や
松尾 俊哉 42歳

所属：(一社) 長崎県診療放射線技師会

- 勤 務 先：日本赤十字社 長崎原爆諫早病院
- 最 終 学 歴：養成校卒業歴：京都医療技術短期大学 診療放射線技術学科
最終学歴（養成校以外）：長崎大学大学院 経済学研究科 修士（経営学）
- 本会役員歴：なし
- 所信・抱負： 2026・2027年度全国理事に立候補致しました，松尾俊哉と申します。

現在まで，日本診療放射線技師会診療報酬政策立案委員会委員として診療報酬制度の構築に携わるとともに，長崎県診療放射線技師会常務理事として地域医療の現場に向き合っていました。

チーム医療の拡大やタスク・シフトの進展，AI技術の進歩により，私たちを取り巻く環境は大きく変化しています。こうした時代においては，専門性の研鑽に加え，課題に気付き，自ら考え，周囲と協働できる「適応力」がこれまで以上に重要であると考えております。

地域医療の現場から寄せられる声を，全国の議論につなぎ，会員一人一人が誇りとやりがいを持って働き続けられる環境づくりに貢献してまいります。

また世代や立場を越えた対話を大切にし，次世代の診療放射線技師が希望を持って歩める未来を，皆さまと共に築いてまいります。

ご理解とご支援を賜りますよう，よろしくお願い致します。

14 とみ た ひろのぶ
富田 博信 56歳

所属：(公社) 埼玉県診療放射線技師会

- 勤 務 先：帝京大学
- 最 終 学 歴：養成校卒業歴：東京電子専門学校
最終学歴（養成校以外）：鈴鹿医療科学大学大学院 博士（医療科学）
- 本会役員歴：常務理事（1期），理事（4期），副会長（3期：現職）
- 所信・抱負： 今期は副会長としてJART運営に携わるとともに，創刊号からの会誌電子化やSNSを活用した発信型広報を推進してまいりました。また厚生労働省をはじめとする関係省庁との連携，医療安全管理者養成研修会の実現，JART-JSRT協力体制の推進に取り組み，2024年にはJSRTとの合同により，第1回日本放射線医療技術学術大会を成功に導きました。

次期は，さらなる組織率向上を掲げ，無料e-ラーニングなど，会員サービスについて一層の充実を通じて会員メリットを「見える形」で提供するとともに，官公庁・関連団体・養成校，都道府県技師会との双方向連携を深めてまいります。また職能団体として，国への政策要望では，昨今の病院経営の悪化や人口減少など，診療放射線技師を取り巻く環境変化を鑑み，これからの10年を見据えた具体的な方策を検討してまいります。次年度も現場の声を丁寧に集約しながら会の運営を行い，新たな業務の拡大を見据え，診療放射線技師の価値向上を図ってまいります。



こぐれ ようすけ
15 木暮 陽介 57歳

所属：(公社) 東京都診療放射線技師会

- 勤 務 先：順天堂大学医学部附属順天堂医院
- 最 終 学 歴：養成校卒業歴：駒澤短期大学 放射線科
最終学歴（養成校以外）：国際医療福祉大学大学院修士課程 修士（保健医療学）第245号，
順天堂大学大学院 医学研究科博士課程 博士（医学）甲第1110号
- 本会役員歴：理事（1期：現職）
- 所信・抱負： 2024年度から日本診療放射線技師会の理事として、STAT画像所見報告委員会ならびに画像等手術支援分科会を担当してまいりました。また東京都診療放射線技師会におきましても業務執行理事として庶務委員会を担当してまいりました。
前回の抱負におきましても、日本診療放射線技師会の組織率をまずは高めることを掲げましたが、そのためにも魅力あるコンテンツを提供し入会促進を図るとともに、退会率を低減するための会員のニーズを把握したいと考えております。少子高齢化や社会保険制度といった喫緊の課題に向け、多様性を受け入れ、国民に安全・安心な医療を提供できるような教育制度、時代に合わせた環境整備、病院内でより必要な人材とされるためのチーム医療推進を掲げ尽力したいと考えております。
会員の皆さまからの貴重な声に耳を傾け、皆さまと一緒に日本診療放射線技師会ならびに診療放射線技師の地位向上を目指しますので、ご支援を何とぞよろしくお願い致します。

ごとう だいさく
16 後藤 太作 54歳

所属：(公社) 東京都診療放射線技師会

- 勤 務 先：JR東京総合病院
- 最 終 学 歴：養成校卒業歴：千葉大学医学部附属診療放射線技師学校
最終学歴（養成校以外）：新潟大学大学院 保健学研究科 修士（保健学）
- 本会役員歴：なし
- 所信・抱負： 2026年度・2027年度全国理事に立候補しました、後藤太作と申します。
私は2020年から総務委員会委員、定款改正・諸規程見直し委員会委員として活動し、2024年7月からは調査委員会委員長を務めてまいりました。
これまでの委員会での経験や健診・病院両方の技師長を経験して、診療放射線技師の国家資格として活躍できる場は、まだまだ大きいと考えています。そのために私は、職能団体である日本診療放射線技師会の組織としての力をさらに高め、また会員皆さまからの声にしっかり耳を傾けながら、国家資格を生かした医療の質の向上と働きやすい環境づくりに尽力していきたいと考えております。
皆さまのお役に立てるよう精いっぱい取り組んでいきたいと思っております。どうぞよろしくお願い申し上げます。

17 にしかわ のりこ
西川 祝子 39歳

所属：(一社) 千葉県診療放射線技師会

■ 勤 務 先：国際医療福祉大学

■ 最 終 学 歴：養成校卒業歴：国際医療福祉大学 保健医療学部 放射線・情報科学科

最終学歴（養成校以外）：国際医療福祉大学大学院 医療福祉学研究科 保健医療学専攻 放射線・情報科学分野 医用画像学領域 修士（保健医療学），国際医療福祉大学大学院 医療福祉学研究科 保健医療学専攻 放射線・情報科学分野 医用画像学領域 博士（保健医療学）

■ 本会役員歴：理事（2期）

■ 所信・抱負： 私は2017年からJARTのさまざまな会務に関わってまいりました。現在は編集委員として会誌やネットワークナウの作成に携わっております。特に最近では、会誌企画の立案、論文投稿システムの立ち上げと運営、投稿規程および投稿要領の改訂などに取り組んでまいりました。

以前には2018年から2期4年間、全国理事を務めさせていただき、会務を通して全国の診療放射線技師ならびに関係する先生方とも数多くの交流をさせていただきました。この経験は、地域ごとの多様な背景に基づく工夫された運営がなされていることの学びとなり、JARTはこれらを含めた方針を示さなければならぬと改めて実感した次第です。今回、改めて立候補をさせていただきまして、運営を担う一員として会員の皆さま、そして診療放射線技師のために力を尽くしてまいりたいと思っております。どうぞご支援とご協力をよろしくお願い申し上げます。

18 こばやし せいこ
小林 聖子 39歳

所属：(一社) 北海道放射線技師会

■ 勤 務 先：社会福祉法人函館厚生院 函館五稜郭病院

■ 最 終 学 歴：北海道大学 医学部保健学科 放射線技術科学専攻

■ 本会役員歴：理事（1期：現職）

■ 所信・抱負： 私、小林聖子は、2年間の経験を胸に、引き続き日本診療放射線技師会の全国理事に立候補致します。

「検査説明の充実」や「患者視点での医療の質向上」は、ますます重要性を増していると考えます。これらの取り組みを継続し、さらに深化させていくことが、今の私に与えられた使命だと感じております。

診療放射線技師として、患者さんの声に耳を傾け、その不安に丁寧に寄り添い、安心して検査を受けていただく環境づくりは、技術革新と同じく欠かせない要素です。さらに質の高い医療を提供するためには、私たち自身の働く環境が健全であることも不可欠です。

これまでいただいたご意見や学びを糧に、「医療の質」と「働く環境」の両面から持続的な改善を推進してまいります。微力ではありますが、皆さまのお役に立てるよう、これからも誠心誠意努めてまいります。

皆さまのご支援・ご指導を賜れますと幸いに存じます。



ねもと みきお
19 根本 幹央 58歳

所属：(一社) 栃木県診療放射線技師会

- 勤 務 先：自治医科大学附属病院
- 最 終 学 歴：養成校卒業歴：東北大学医学部附属医療技術短期大学部 診療放射線技術学科
最終学歴（養成校以外）：国際医療福祉大学大学院 保健医療学 修士（保健学）
- 本会役員歴：なし
- 所信・抱負： 少子高齢化が進み、将来推計においても、がん患者数の増加が明らかとなっている実情を踏まえると、がん診療の重要性は今後一層高まると考えられます。私は放射線治療業務に長年携わり、放射線治療分科会会長として分科会活動の充実に努め、現在はがん対策委員長として放射線診療に関わる幅広い分野の検討に取り組んでおります。これらの経験を基に、医療技術職としての知識習得にとどまらず、腫瘍学をはじめとする関連領域の知見を会員の皆さまと積極的に共有し、日常業務にも直結する情報提供のさらなる充実に努めたいと考えています。また診療放射線技師の社会的地位向上と待遇改善を確実に推進し、がん診療を担う専門職として正当に評価される環境整備に貢献してまいりたいと考えております。皆さまのご支援を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

のぐち こうさく
20 野口 幸作 55歳

所属：(公社) 東京都診療放射線技師会

- 勤 務 先：日本私立学校振興・共済事業団 東京臨海病院
- 最 終 学 歴：養成校卒業歴：駒澤短期大学 放射線科
最終学歴（養成校以外）：駒澤短期大学 専攻科，学位授与機構（保健衛生学）
- 本会役員歴：なし
- 所信・抱負： 2026・2027年度全国理事に立候補させていただく東京都診療放射線技師会所属の野口幸作と申します。私は、JARTでは2010年度より教育委員、南関東地域の教育委員幹事として、地方技師会の立場から活動してまいりました。教育委員としては、静脈注射（針刺しは除く）講習会（2011～2014年度年9回開催）、業務拡大に伴う統一講習会（2015～2024年度35回開催）、告示研修（2021～2025年度51回開催）、さらには基礎技術講習、フレッシューズセミナーと、企画・運営を通してJART事業の発展に寄与してきました。さらには2024・2025年度主任者定期講習運営委員会の委員長を務めさせていただいております。また東京都診療放射線技師会では23年間理事、業務執行理事、副会長として活動しております。それらの経験を生かし、診療放射線技師の今後の未来を明るく楽しいものとしたいとの思いで、JART全国理事へ立候補させていただくこととしました。会員の皆さま、何とぞよろしくお願い申し上げます。

21 かわもり た りゅう
川守田 龍 54歳

所属：(公社)大阪府診療放射線技師会

- 勤 務 先：社会医療法人きつこう会 多根総合病院
- 最 終 学 歴：養成校卒業歴：近畿医療技術専門学校 放射線科
最終学歴（養成校以外）：博士（医学）近畿大学大学院 医学研究科 医学物理学専攻
- 本会役員歴：理事（2期：現職）
- 所信・抱負： このたび、(公社)大阪府診療放射線技師会より推薦を受け、(公社)日本診療放射線技師会（以下、JART）役員選（全国理事）に立候補させていただくこととなりました。私は、放射線治療分科会の委員1年間、分科会長を拝命して4年間本会の活動に取り組んでまいりました後、2022年度・2023年度・2024年度・2025年度にJARTの学術担当理事を拝命し、微力ではありますが皆さまの協力を得ながら活動をしてまいりました。主にe-ラーニング化に向け生涯教育システムの構築を行ってまいりましたが、この生涯教育システムの構築には、各都道府県の（診療）放射線技師会の皆さま、講師の先生方の多大なるご協力を得て進んでいるところがございます。今後も、多くのセミナー等の学術的活動をさらに活性化し、国民への放射線診療の質向上、本会および会員の皆さまの発展に貢献したい所存です。何とぞ、よろしくお願い致します。

22 は だ ひろ と
羽田 紘人 42歳

所属：(公社)東京都診療放射線技師会

- 勤 務 先：国立大学法人 東京科学大学病院
- 最 終 学 歴：養成校卒業歴：鈴鹿医療科学大学 保健衛生学部 放射線技術科学科
最終学歴（養成校以外）：国立大学法人 東京医科歯科大学 大学院医歯学総合研究科 医歯理工学専攻 医療管理政策学コース 修士課程（医療政策学修士）、国立大学法人 京都大学 大学院情報学研究所 社会情報学専攻 医療情報講座 博士課程（研究指導認定）
- 本会役員歴：なし
- 所信・抱負： 私はこのたび、日本診療放射線技師会全国理事に立候補致します。現在、財務委員として会の運営に関わる中で、診療放射線技師が高額医療機器を扱い、医療機関経営の中核を成す専門職であることを改めて認識しております。持続可能な医療提供体制は政策的視点と各医療機関の取り組みの双方に支えられており、診療放射線技師にも高度な専門知識を通じた貢献が求められます。またAIをはじめとする先端技術は業務効率を飛躍的に高める一方、医療現場特有のリスクも伴います。これらの技術はわれわれ診療放射線技師と極めて親和性の高い領域であり、専門家として適切にリードしていく責務があります。私は、診療放射線技師が長年培ってきた放射線技術領域の知見に加え、経営管理の視点やAIなど新技術に対する、次代を担う診療放射線技師の役割を切り開くため尽力してまいります。



監事候補者（定数3名）

会員監事候補者

（受理順）

なかむら まさる
1 中村 勝 64歳

所属：（公社）愛知県診療放射線技師会

- 勤 務 先：愛知医科大学メディカルセンター
- 最 終 学 歴：養成校卒業歴：東海医療技術専門学校 医療専門課程 診療放射線科
最終学歴（養成校以外）：学士（保健衛生学）独立行政法人大学評価・学位授与機構
- 本会役務歴：理事（3期），業務執行理事（1期），監事（1期：現職）

きくち かつひこ
2 菊地 克彦 61歳

所属：（公社）東京都診療放射線技師会

- 勤 務 先：公益社団法人地域医療振興協会 東京北医療センター
- 最 終 学 歴：養成校卒業歴：中央医療技術専門学校 診療放射線学科
最終学歴（養成校以外）：放送大学 教養学部
- 本会役員歴：常務理事（3期），理事（2期：現職）

会員外監事候補者

うめもと とおる
梅本 啓 65歳

現住所：神奈川県

- 勤 務 先：梅本公認会計士事務所
- 最 終 学 歴：慶應義塾大学 経済学部，公認会計士登録，税理士登録
- 本会役務歴：監事（2期：現職）